

第4回 AAAL(オートアフターマーケット活性化連合)

SEMA ツアー 2009 開催

AAAL 会員 44 名の参加者で 2009 年 11 月 3 (火) ~11 月 9 日 (月) に実施

AAAL 事務局

【SEMA ショー2009 レポート】

世界最大の「自動車アフターパーツ&カスタマイズカー」ショー。今年の SEMA ショーは、11 月 3 日から 6 日までの 4 日間米国ネバダ州ラスベガスコンベンションセンターで開催されました。



厳しい中での精一杯の演出 ～

世界自動車不況の震源地であるアメリカは SEMA ショー会場でも多少影響を見せていました。

昨年の出展社数 2,000 社から今年は 1,700 社と減りましたが、会場の広さは変えず展示車両も変えず精一杯の演出を感じました。

例年であれば展示場間の踊り場や通路にコレでもかというあふれんばかりに展示してあったカスタムカーが今年は 1 台も無く、全て会場内へ移動しています。

とは言いつつも初めての参加者から見ると規模の大きさに目を奪われる位の華やかさは残っていました。



展示は12のセクションに分割されます ～

その中でもホットロッド、トラック SUV、レストレーション（旧車のレストア）のセクションが独立しており、アメリカの車文化、アフター市場には毎度ながら驚かされます。

- 1、Racing & Performance
- 2、Mobile Electronics & Technology
- 3、Hot Rod Alley
- 4、Paint, Body & Equipment
- 5、Tires, Wheels & Equipment (Sponsored by TIA)
- 6、Powersports & Utility Vehicles
- 7、Trucks, SUVs & Off-Road
- 8、Restoration Marketplace
- 9、Restyling & Car Care Accessories
- 10、Tools & Equipment
- 11、Business Services
- 12、OEM

NEW PRODUCTS SHOWCASE ～

更に SEMA ショーの看板となっている NEW PRODUCTS SHOWCASE 「新製品ショーケース」は今回は1,500もの新商品を展示していました。



▲FORD FLEX



▲NEW PRODUCTS SHOWCASE

今年のメインスポンサーは FORD 社 ～ FORD ブランドの車が各出展社ブースに並びます。FORD からは「FLEX」や「FOCUS」の展示車両が目立ちました。

Making Green Cool Zone ～

アメリカでも話題と関心のあるEVカーは「Making Green Cool Zone」コーナーを設けています。



▲Making Green Cool Zone
2



▲EV CAR

【APAN ミーティング開催】

アジアパシフィックエリアネットワーク会議開催 ～

中国2団体、オーストラリア1団体、日本 AAAL 7団体、米国 SEMA が終結し情報交換会を実施しました。

今回の会議の中では、2009年6月に中国鄭州で実施した内容のまとめや、今後の APAN ミーティングの進め方、組織化について議論がなされました。



▲SEMA リンダ・スペンサーを囲んでの集合写真

その結果、組織化については現状維持とし、シンプルな情報交換会で進行することとなりました。また、次回開催地の案として、2010年6月オーストラリアメルボルンがあげられました。

【アメリカ最新流通視察】

AAAL ツアーのもう1つの特徴であるアメリカ最新流通視察も実施しました。

LV：ラスベガスでは、米国食品小売業店舗を中心に視察し、ライバル店舗の比較をしました。サムズクラブ、ウォルマートスーパーセンター、トレーダージョー、フレッシュ&イージー、ホールフーズ、ラルフス、バスプロショップ等。



▲WALMART SUPERCENTER



▲BASSPRO SHOP



▲SAMS CLUB

これらに加え、ロサンゼルスでは自動車関連小売店舗の視察等も行ないました。
セリトスオートスクエア・ディーラーズエリア、ペップボーイズ、オートゾーン、カ
スタムカーチューナー・シグナルオート、ベストバイ、フライズ、等



▲NORM RECYES HONDA 前にて集合写真



▲NORM RECYES HONDA ショールーム



▲BestBuy



▲SIGNAL AUTO

以上